

競 技 注 意 事 項 ※召集時刻の変更あり

1 本大会は2014年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規定により実施する。

2 競技者の召集について

(1) 召集場所は現地（スタート地点および競技場所）とする。

(2) 召集時刻は以下のようにする。

種 目	召集開始時刻	召集完了時刻
トラック種目	競技開始 20分前	競技開始 10分前
フィールド種目	競技開始40分前	競技開始30分前

(3) 競技者は召集開始時刻に召集場所に集合し、トラック種目は出発係・フィールド種目は各競技審判員の点呼を受ける。

(4) その際、ナンバーカード・腰ナンバーカードとスパイクピンの点検を受ける。

(5) 召集完了時に点呼を受けていない者は棄権したものとみなす。

(6) 2種目に出場し、召集時間が重なっている者はフィールド種目の召集開始までに本部に競技重複の申し出をすること。（届出用紙はなし。出場はトラック種目を優先すること。）

3 トラック種目出場者は召集時刻までに自分のレーンの腰ナンバーカードを第1ゲート横（フィニッシュ地点奥）で受け取り、右腰上部につける。なお腰ナンバーカードは競技終了時にフィニッシュ地点で係に返却すること。

4 リレーのオーダー用紙はプログラム添付のものを使用し、召集開始時刻の1時間前までに本部に提出すること。（学校受付時に提出が望ましい）

5 スパイクピンの長さは9mm以下（走高跳は12mm以下）とする。

6 走高跳におけるバーの上げ方は以下のようにする。

男子 練習（1m25） 1m30～1m70（5cmずつ） 1m73～（3cmずつ）

女子 練習（1m10） 1m15～1m45（5cmずつ） 1m48～（3cmずつ）

7 スタートの合図はイングリッシュコマンドでおこなう。不正スタートがあった場合は失格とする。

8 選手・審判・補助員以外は競技場内に立ち入ることはできない。

（応援はスタンド上からとし、競技場内での付き添いは禁止する。）

9 ウォーミングアップはバックストレートのトラック外側および雨天練習場でおこなう。第2競技場は使用できない。競技場外では一般利用者の妨げにならないように注意する。

特にメディسنボール等器具を使う場合には公園内の人や施設には十分注意すること。

砲丸の使用は競技場の公式練習のみとする。

10 本部前の通行は走幅跳に出場選手のみ可とし、バックストレートまたはメインスタンド裏側を通行する（スパイク着用は不可）。

11 所持品の管理は各自でおこなう。ゴミは各自で持ち帰ること。

※競技場より注意を受けています！

12 競技中に発生した傷害・疾病に対して応急処置はおこなうが、その後の処置は各校でおこなう。

13 各校で応援・観覧態度・トイレの使用などマナー面の指導をお願いします。